

1

▶▶▶ **有機物堆肥 × ジュラコーン**

～新たなトウモロコシブランドの確立～

 **社会福祉法人 足羽福祉会**
足羽サポートセンター

あすわ

2



3

01 現状と課題

- ・ いちからファームの抱える課題
- ・ 目指すべき目標
- ・ 解決策 “ジュラコーン”

4



02

商品・ビジネスの特徴

- ・なぜトウモロコシなのか？
- ・障害分野とトウモロコシ栽培のシナジー
- ・2つめのキーワード“有機物堆肥”

5



03

顧客と市場性

- ・既存ブランドとは異なる販売戦略
- ・主な販売市場について

6



準備状況と展開計画

- ・ 昨年の販売推移と重量割合データ
- ・ 実績データから見るストーリー性
- ・ 具体的な展開計画

7



未来のビジョン 私たちの想い

- ・ ジュラコーンが創り出す
2つの地域構造/価値観
- ・ 私たちが目指す未来

8



現状	課題	目標
年間通して21品目の野菜栽培 売上高/月平均12万円 現在の平均工賃は月12,000円	多品目＝栽培管理が難しい ブランド化やPR活動 地域社会とつながる“何か”	収益性向上・平均工賃の向上 地域社会とつながる 明確な“何か”を形にする

9

解決策：トウモロコシ大型個体

“ジュラコーン”

有機物堆肥×大型個体
500g超えの巨大トウモロコシ



10



2. 商品・ビジネスの特徴



11

ジュラコーン



地域ニーズの高い
トウモロコシに着目

- ・ 3年連続、売れ残りゼロ
- ・ 購入者の属性が多種多様
- ・ 再販売のリクエストの声も多数



12



障がい分野とトウモロコシのシナジー

- ✓ 種が大きい = **重度**の方でも実施可
- ✓ 育苗容易・短期発芽が**成功体験**に
- ✓ 人工授粉の工程が**分かりやすい**
- ✓ **視覚支援**による定植・適期収穫
- ✓ 枝葉のハサミ裁断による**緑肥活用**

13

有機物堆肥



有機物堆肥の活用

- ・ 有機物 = 当法人4厨房の生ごみ
- ・ 2023年より取り組み開始
- ・ トウモロコシとの相性の良さ

14



なぜ“生ごみ”なのか？

腐敗しやすい＝“栄養分が豊富”である証拠

専門的かつ確立された手法で発酵&熟成

健康な水分と栄養分×クリーニングクropp

15



有機物堆肥 × ジュラコーン



500 g 超え
大きさに立つ食べ応え



豊富な栄養分
「大きい上に甘い」の実現



SDGs 目標：12
つくる責任・つかう責任

16

有機物堆肥×ジュラコーン

数値目標

▲ 収穫目標 栽培量の37%	● 売上目標 1本550円（税込）
1,850本	101万円



17

有機物堆肥×ジュラコーン

¥ 利用者様の工賃向上

- ・ブランド化による収益性向上
- ・目標平均工賃15,000円以上



18

⇔ 他社に共有できる点

▲ トウモロコシ栽培 障がいのある方への支援方法

▼ 生ごみ堆肥化の手法

写真・動画付き 三重県 橋本式

19

▲ トウモロコシ栽培 障がいのある方への支援方法

ex. 構造化のアイデアを活用

- ・ワークシステム
- ・マテリアルストラクチャー
- ・視覚的構造化



@ふくい
トウモロコシ
種まき構造化

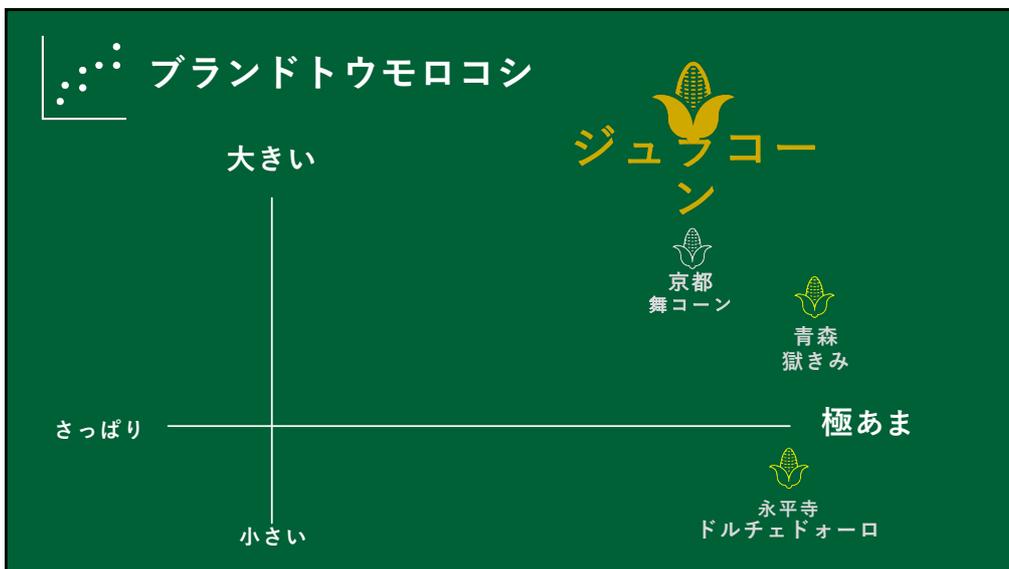
20



21



22



23



24



主な市場

01.出張販売

福仁会病院/社会福祉センター/商工会議所

25



主な市場

01.出張販売

福仁会病院/社会福祉センター/商工会議所

02.直売所

足羽サポートセンター内を直売所化
露地やハウスでの収穫体験も実施

26



主な市場

01.出張販売
福仁会病院/社会福祉センター/商工会議所

02.直売所
足羽サポートセンター内を直売所化
露地やハウスでの収穫体験も実施

03.イベント
越前ふくいマルシェ/福井刑務所矯正展
日の出地区夏祭り/支援学校文化祭

27

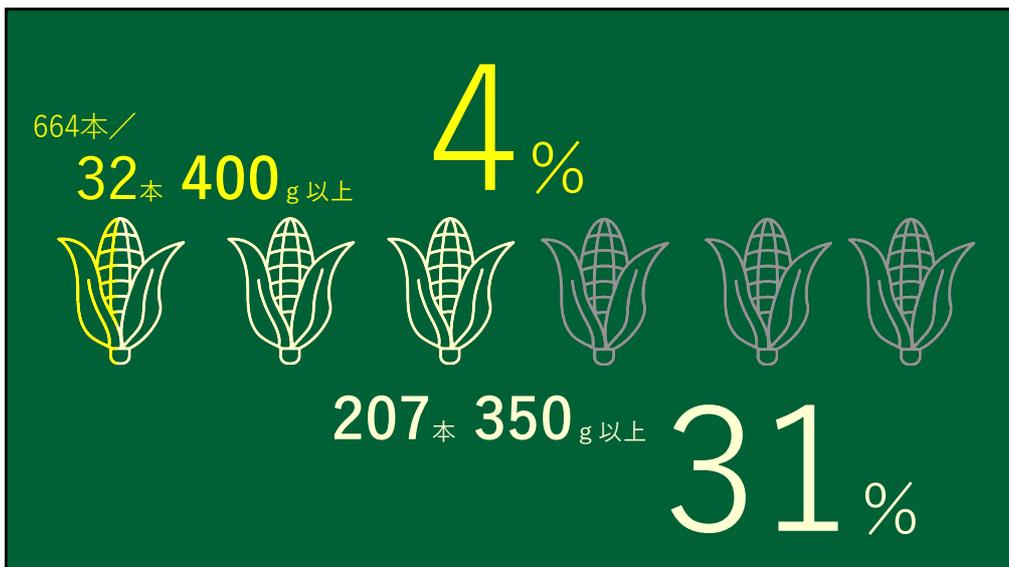
**4. 準備状況
展開計画**



28



29



30



31

展開計画

- 2月

有機物堆肥の仕込み
法人内厨房や近隣農家から生ごみを回収し、堆肥置き場で1次処理、2次処理を行う
- 3月

育苗
トウモロコシの播種と育苗を開始。温床マットを活用。
- 4月

定植
圃場にトウモロコシの苗を定植。露地とビニールハウス合わせて5000本の栽培を予定。
- 6月～

収穫・販売
収穫開始。福井市内3箇所での販売会
足羽サポートセンターの直売所化を開始。

Corn Growing of Timeline

1. PLANT
Loan the seed, gart the slecting lean and the brand ground!

2. PLANT
The Ear is corn strand for racting lent, and for harvest!

IRRIGATION
Can in fertilize's tone of them in card to corn seed.

3. PLANTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

4. PLANTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

5. FERTILIZATION
Ear is the growing, harvest and harvest.

6. PLANTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

7. PLANTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

8. PLANTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

9. PLANTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

10. PLANTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

11. HARVESTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

12. HARVESTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

13. HARVESTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

14. HARVESTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

15. HARVESTING
Ear is the growing, harvest and harvest.

32

支援金の用途



露地
害獣対策設備



ハウス
防虫ネット



恒温高湿冷蔵庫

33

5. 未来のビジョン 私たちの思い



34



35



36



37



38



39



40



データに基づく
効果検証

01.収穫量データの収集

500 g 超えの個体は何本収穫できたかのデータを収集。

41



データに基づく
効果検証

01.収穫量データの収集

500 g 超えの個体は何本収穫できたかのデータを収集。

02.個体重量データの比較分析

昨年度と本年度の栽培実績を比較。有機物堆肥施用による大型個体の増加率を算出

42



**データに基づく
効果検証**

- 01.収穫量データの収集**
500 g 超えの個体が何本収穫できたかのデータを収集。
- 02.個体重量データの比較分析**
昨年度と本年度の栽培実績を比較。有機物堆肥施用による大型個体の増加率を算出
- 03.より効果的な施用の検討**
散布時期・散布量・耕土の深さ・株間・条間
大型個体の発生率向上を目指す

43



トウモロコシ栽培
障がい分野
4つの支援アイデア

- 1** 種が非常に大きい = 重度の方でも実施可
- 2** 育苗容易・短期間での発芽が成功体験に
- 3** 人工授粉の行程が分かりやすい
- 4** 視覚支援による定植・適期収穫

44



1 種が非常に大きい = 重度の方でも実施可

- ・野菜の中でも種が大きい部類【合理的配慮】
- ・どこまでやれば終わりが明示する【見通し】

45

ex. 構造化のアイデアを活用

- ・ワークシステム
- ・マテリアルストラクチャー
- ・視覚的構造化



46



2 育苗容易・短期間での発芽が成功体験に

- ・温度さえ確保できれば発芽率90%以上
- ・3~4日で発芽が確認でき、何度も成功体験を積むことができる

47



3 人工授粉の行程が分かりやすい

- ・雄花・雌花ともに特徴的でよく目立つ【合理的配慮】
- ・雄花を切り取り、雌花にトントンと当てるのみ

48



4 視覚支援による定植・適期収穫

- ・株間および条間を視覚的に指示【視覚的明瞭化】
- ・利用者様が単独かつ自立して取り組む【自立支援】

49



50



51



52

ex. 床材の作製

床材とは

微生物を多く含んだ発酵源であり、生ごみを速やかに発酵させるための資材

材料

水/もみがら/米ぬか/落ち葉/山土

作製方法

決められた割合で混ぜて発酵させ、発酵熱60°C以上を20日以上維持し完成
